



Rally challenge 2014



新緑の中を駆け抜けるラリーカー達。 ますます白熱していく各クラスのバトルに注目。

Rally Data

TRDラリーチャレンジ2014 Round 2 in 長野

主催 チーム・プロクルーズ(T-PROCREWS)

開催日 2014年5月18日(日)

開催エリア 長野県内

セレモニアル
スタート会場 菅平裏太郎駐車場

サービスパーク 菅平裏太郎駐車場

ゴール会場 古城荘内「コンベンションホール」

セクション数 2

SS本数 7

SSトータル距離 13 km

総走行距離 約110km

参加台数 46台

C-1 5台
C-2 12台
C-3 4台
E-1 6台
E-2 8台
E-3 9台
OPEN 2台

出走台数 46台

完走台数 43台 (リタイア3台)

株式会社パットンファイヴ
トヨタ自動車大学校

(株)ブラッツ
J-SPORTS WRC番組内(テレビ)

トヨタメディアサービス(株)
GAZOO Racing.com (ウェブサイト)

取材媒体

合同会社サンク
ブレイドライブ(一般誌)

今シーズン初のグラベルコースを設定。 晴天のもと、ラリーを満喫した1日。

2014年5月18日、長野県須坂市においてTRDラリーチャレンジ第二戦が開催された。大盛況となった第一戦と同じ46台ものエントリーを集めた本戦は今シーズン初のグラベルステージを設定。林道とグラベルを組み合わせた7つのSSで争われた。



また、当日はクイズラリー
"みねのはらドライブイン!!"
が同時開催され、19組の
参加者がラリーコースの
ドライブを楽しんだ。



SS1は峰の原スキー場の駐車場を利用して行われた。パイロンを使ったコースレイアウトとなるこのSSは、ルートを覚えなければならないジムカーナ的な要素もあり、コ・ドライバーの役割が重要となる。初めてのグラベル体験となる参加者もいたが、滑る路面に苦労しながらも楽しそうにアタックしていた。

SS1は、E-1クラスの中村・安藤組がオープンクラスの4WD車2台に割って入る高タイムを記録し、好調な滑り出し。ランキング上位選手の経験値の高さを感じさせるものとなった。



SS2～SS3は大谷不動線へ移動しての林道SS。狭い道幅とダスティな路肩と、気の抜けないコース設定が参加者を苦しめる。しかし、そんなことを感じさせない激走を見せる各エキスパートクラスでは、コンマ数秒の中に数台がひしめく激しい闘いとなった。

SS4は再び峰の原スキー場へ戻ってのグラベルSS。SS1とは違うレイアウトとなるうえ、自分の巻き上げる砂煙で前が見えなくなり、ミスコースしてしまう選手が多数見受けられた。



SS コースレイアウト

Section 1

SS1	グラベル A	1.150 km
SS2	ターマック A	1.140 km
SS3	ターマック B	3.700 km
SS4	グラベル B	0.810 km

Section 2

SS5	グラベル B	0.810 km
SS6	ターマック A	1.140 km
SS7	ターマック B	3.700 km

昼のサービスをはさみ、午後セッションは再び峰の原スキー場でのグラベルSSから始まった。午前セッションに比べ多くの選手がタイムアップするなか、ヴィッツのE-1クラス戸塚・角田組が全体トップタイムをマークする。そのまま激しいバトルは、SS6～7の林道SSまで続くこととなった。

終始ハイレベルなバトルが展開したE-2クラスだったが、林道ロングSSでの圧倒的なスピードが決め手となり、山口・坂田組が30秒近いタイム差をつけての勝利となった。多様なトヨタ車が参戦するE-3クラスでは、前戦リタイヤで終わった汚名を返上したい坂・伊東組のカローラランクスが気迫の走りでクラス優勝を果たす。戸塚・角田組の独走が続くE-1クラスには、同郷のライバル松岡・清水組が参戦。また、前戦C-2クラスで優勝した新堀・前川組がE-1にクラスを変更し参戦し、熾烈なバトルを繰り広げた。結果的に戸塚・角田組が連勝を果たしたが、今後もこのクラスのバトルに期待したい。次戦は初上陸となる四国・徳島ラウンド。オールグラベルとなるこのステージで、どのようなバトルが展開するだろうか。



class
C-1

ヴィッツ 1000cc (SCP10) 限定



class
C-2

ヴィッツ 1500cc (NCP131/NCP91) 限定



class
C-3

トヨタ 86 限定 (86Racing DBA-ZN6-VPNT8A 含む)



class
E-1

ヴィッツ 1500cc (NCP131/NCP91) 限定



class
E-2

トヨタ 86 限定
(86Racing DBA-ZN6-VPNT8A 含む)



class
E-3

トヨタ車限定とし、気筒容積区分無し
(Vitz RS TRD Racing NCP91-VPMKMV 含む)